

副理事長就任御挨拶

千葉県婦性会 副理事長

伊藤 照節



この度、伝統ある更生保護法人千葉県婦性会の副理事長に就任することになりました。

要職を拝命するにあたり、改めて当会の百二十有余年の足跡を紐解きますと、先人の情熱と偉業に唯々感服いたしますとともに更生保護事業の最前線に立たれる役員皆さまに対して敬意の念を深くするばかりであります。微力ながら誠心誠意務めてまいり所存でありますので、何卒宜しくお願い申し上げます。

当施設は、社会復帰を目指す方々の新たな第一歩を踏み出す重要な足がかりであります。先人の崇高な理念を継承しつつ、時代の流れに依りて将来を展望し、地域住民の方々のご理解とご協力を仰ぎながら事業の充実と発展をはかって参りたいと存じます。

今後とも皆さま方には、ご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。



同じく副理事長に就任された浜名儀一先生からは、弁護士としての思い出をご寄稿いただきました。



思い出の事件

千葉県婦性会 副理事長

浜名 儀一

再三の無免許運転で起訴された若者の弁護を依頼された。数度の罰金刑を受けている。無免許運転の常習者だ。

私自身も当時自動車教習所に入所したばかりで若者にも教習所への入所を勧め一緒に教習を受けた。少年は中学時代は長欠児童で字もろくすっぽ読めなかった。

そこで毎日夕方に事務所に呼び漢字を教え一緒に教習所に通い。なんとか運転免許をとらせることができ、無事執行猶予月の判決を受け刑務所に行かずに済んだ。

若者はその後、お父さんの事業を引継ぎ、経営者として、また社会人として成長していることは喜ばしい限りだ。

常務理事就任御挨拶

千葉県婦性会

常務理事



この度、千葉県婦性会の常務理事を仰せつかりました。

当会とのご縁は、丁度十年前の平成二十三年、千葉保護観察所長として勤務した時に始まります。当会は、長い歴史と伝統に支えられ、社会復帰を目指して保護を求める多くの人たちを積極的に受け入れ、再犯のない安全・安心な地域社会づくりに貢献しており、その実績は全国的に高く評価されています。このような千葉県婦性会に、退官後も再びご縁を頂きましたことを嬉しく思っています。これからは理事の一員としてお世話になります。微力ではありますが、今後ともよろしくお願い申し上げます。

着任の御挨拶

千葉保護観察所

社会復帰対策官

小森 典子



本年四月一日付で千葉保護観察所に社会復帰対策官として着任いたしました。